

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
一宮地区

平成23年9月

愛知県豊川市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	都市公園整備面積	(㎡/人)	1.4	7.2	7.3	確定 見込み ●	○	あり なし	7.3	平成23年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	手取山公園を整備したことで、目標値の達成に繋がった。これにより、自然とふれあい、人とふれあいが健康づくりのできる施設整備による観光・交流環境の向上が達成されたと考えられる。
指標2	エリア内人口	(人)	12,003	12,500	12,390	確定 見込み ●	△	あり なし ●	12,334	平成23年4月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	他地区が増加トレンドの頭打ち、または減少トレンドに転じるなかで、大きな増加率を示していることから、本計画により実施した基盤施設の整備や、各種防災・防犯対策等の実施が周辺の生活環境の向上に寄与し、定住人口の増加に繋がったと考えられ評価できる。
指標3	歩行者にとっての道路の満足度	(%)	23.3	25.0	34.3	確定 見込み ●	○	あり なし	29.0	平成23年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地区内の道路の整備(拡幅、歩道設置、交差点などの改良)の実施や、道路照明灯や防犯灯の設置などの安全・安心対策が、歩行者にとっての道路の満足度の増加に繋がったと考えられる。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	居住環境に対する住民満足度	(%)	34.0	/	40.7	確定 見込み ●	/	/	43.3	平成23年10月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	一体的な基盤、施設整備の結果、安全で安心して生活できる居住環境が形成され、満足度の増加に繋がった。
その他の数値指標2			/			確定 見込み	/	/		H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/			確定 見込み	/	/		H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	手取山公園の維持管理活動等のボランティア活動の支援と手取山公園の集客	・手取山公園PR活動 ・緑とふれあう、緑のPR拠点としての活用 ・ボランティア活動の支援	供用開始とともに、地域住民と協働で維持管理を進めることで、公園への愛着が増し、公園利用者の増加が見られる。	手取山公園の公園環境の維持を図るとともに、市民団体、ボランティア団体等の活動を支援する。また、来園者の集客を図るためのPR活動や緑とふれあい緑をPRする拠点としての活用、健康増進のための市民活動の実施等を行う。
	整備された都市基盤の維持	交通安全施設整備事業	自治会からの要望等に基づいた、防犯灯、カーブミラー等の整備が継続して実施されており、都市基盤整備の充実が図られている。	事業によって整備促進された都市基盤について、地域住民と連携し適切に維持するとともに、周辺状況の変化に合わせて必要に応じ、交通安全対策や防犯対策のほか、防災、減災対策を含め、継続的に検討し、必要に応じて改良を行う。
	子どもの集まる施設の安全性の維持や、防犯性の維持	ボランティア活動の支援	防犯ボランティアの活動等が実施され、安全安心なまちの環境が維持されている。	耐震化や、防犯対策により各施設の基礎的な機能は向上しているため、それらの適切な維持管理と、利用者による意見感想等を参考に必要に応じて施策を講じる。
	旧豊川市と旧一宮町の一体的な発展や均衡ある整備	交通安全施設整備事業	自治会からの要望等に基づいた、防犯灯、カーブミラー等の整備が継続して実施されており、都市基盤整備の充実が図られている。	事業によって整備促進された都市基盤について、地域住民と連携し適切に維持するとともに、均衡ある整備に配慮し地元要望による施設整備を継続する。
改善策	大木地区における安全安心な生活環境づくりの推進	一宮大木土地区画整理事業	仮換地指定が行われ、事業の進捗が図られており、宅地を求める市民の関心が高まっている。	大木地区において、狭隘道路の解消、排水対策等の公共施設改善を総合的に推進するとともに土地の有効利用を図り安全安心な生活環境を整える。また、排水対策については、大木地区外も含め、総合的な降雨災害(減災)対策を検討推進する。
・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策				

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
排水対策事業	土地区画整理事業等の進捗に合わせて、下水道事業、雨水浸透事業等の排水対策事業を推進する。	平成24年度～	土地区画整理事業と連携し、適切な整備が必要である。
防災・防犯対策事業	本事業により整備された施設を適切に管理するとともに、町内会やボランティア団体からの要望等にもとづき、狭い道路の解消、防犯灯の設置、防災対策事業の実施等、必要な都市施設整備を推進する。	平成24年度～	地域住民の防災防犯対策意識の維持向上を図り、事業を推進する必要がある。